

この学校にわたしたち



2025. 10. 21 NO.07

学校教育目標「にこにこキラキラハツ山小学校～またされる子どもから自分からすすむ子どもへ～」

令和7年度全国学力・学習状況調査をもとに考えました。

4月17日（木）に、小学校6年生を対象に全国学力・学習状況調査（以下、学力調査）が行われました。今年度は国語・算数・理科の3教科です。

この調査は、

①学力については「教科に関する調査」

うち、おもに**知識**に関する問題（A）

知識：身につけておいてほしい基礎的な内容など

うち、おもに**活用**に関する問題（B）

活用：知識や技能等を実生活の様々な場面で活用する力など

②学習状況については「児童質問紙調査（児童回答）」と「学校質問紙調査（学校回答）」があります。

令和7年度学力調査結果

国語：全 14 問 理科：全 17 問
算数：全 16 問

中央値	国語	算数	理科
ハツ山小	10.0	10.0	12.0
三重県	10.0	9.0	10.0
全国	10.0	10.0	10.0

※ **中央値**：学力調査を実施した児童全員のうちで点数が真ん中の児童を記録します。（全校児童が少ない学校は、中央値を測定値にします。）

分析：国語

○：分析内容 ★：今後の方向性

○ 話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること、また、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、**自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること**など、条件等に合わせて書く記述式問題で高い正答率となっています。しかし、文章を読むことを若干苦手としている児童も見られます。

★ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなど必要な情報を見つける活動や事実と感想・意見などとの関係を、叙述をもとに押さえ、文章全体の構成をとらえる活動を中心に楽しい授業を考えていきます。

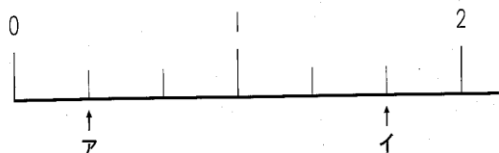
個々の学習形態に合わせた学びと、**友だちと協力して新しい考えに出会う**などの教育活動をさらに進めます。

分析:算数

○：分析内容 ★：今後の方向性

- 「10%増量」の意味を理解し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すこと、基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できることなど基準となる数を見出し、数量の関係や言葉を用いて説明する活動を日常の授業で継続していく必要があります。

(3) 次の数直線のア、イの目もりが表す数を分数で書きましょう。



(4) $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$ を計算しましょう。

左の問題は数直線上で、1のメモリに着目して、分数を単位分数のいくつ分として考えるかを問う問題です。アは0～1までがいくつに分かれ、そのいくつ分か（この場合1つ分）をもとめます。また、イは1より大きい数として考える必要があります。

分母の異なる分数の足し算は、分母を揃える作業が必要になります。

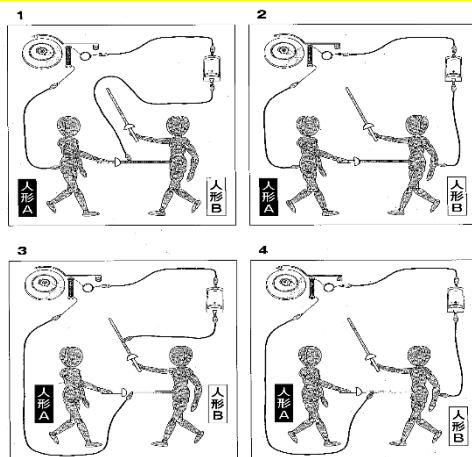
- ★ 表やグラフ・図を正しく読み取り、問われている内容に合った回答をすることはもちろん、授業の中で自分の考えを持ち、ICT機器(タブレット)を活用しながら、まとめたり、友達と確認しあったりする学びを重視した授業を今後も進めていきます。

分析:理科

○：分析内容 ★：今後の方向性

- 海にある氷がとけることについて、水が氷に変わる温度を根拠に予想しているものを選ぶ（粒子の領域）、へちまが発芽する条件を調べる実験において、条件を制御した解決の方法を選ぶ（生命の領域）など知識や技能が確実に定着していることが分かります。しかしながら、電気を通す物と通さない物でできた人形について、人形Aの剣を人形Bに当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ（エネルギーの領域）を苦手としている児童も見られます。

- ★ 電気が通る回路の作り方に関して理解し表現する力、アルミニウム、鉄、銅について、電気を通すか、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質を考えるなど生活に基づいた学びを「仮説・実験・説明・共有」など学習形態に合わせ、新しい考えに出会うなどの機会を作ります。



分析:児童質問紙 全71問

◎5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか

◎学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか

100・0%

肯定的な
回答の数値

100・0%

◎個別最適な学び（多様な個々が生きる学習）ができていますことを表しています。

◎協働的な学び（必要に応じて学び合う学習）が成り立っていることを表しています。

●5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

●算数は好きですか

40・0%

否定的な
回答の数値

60・0%

●意欲的に取り組める手立て・環境設定が必要と考えます。

●算数の楽しさを授業で味わう必要があります。

修学旅行に行きました。

10月15日（水）～16日（木）に、白山町連合小学校6年生が学習の内容を深めるために、1泊2日の行程で奈良・京都方面へ行きました。

【行先】

○1日目

法隆寺—奈良公園—二月堂・三月堂—東大寺—銀閣寺—清水寺

○2日目

二条城—丸益西村屋（友禅染体験）—金閣寺—東映太秦映画村

